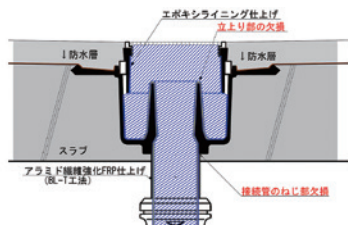


BL-T工法 (浴室排水 (T5B) 再生工法)

老朽化したトラップを再生 最小限の減径でトラップ機能を維持

浴室排水トラップ (T5B) は臭気防止に重要な役割を果たすものだが、経年劣化することで、立上がり部の欠損による封水不足、錆コブによる清掃不能、ねじ込み部の腐食・穴あきといった問題が発生する。

「BL-T工法」は、高強度アラミド繊維補強FRPにより、トラップ本体から接続管まで一体成型し補強する技術。ライニングの厚さを約2mmに抑えることで減径を最小限にとどめ、トラップ本来の機能を維持する。また、トラップ用ワンを樹脂製に交換することで、耐久性とメンテナンス性も大幅に向上する。



工法イメージ



施工前

施工後

問い合わせ先

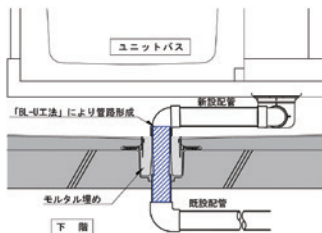
株式会社大勝テック Tel.03-3856-2870 <https://www.daisho-tec.com/>

BL-U工法 (在来浴室におけるユニットバス排水管接続工法)

延長した排水管をトラップと一体成型し 在来浴室からユニットバスへの更新を実現

在来浴室をユニットバスにリフォームする場合、埋込型のトラップのため新しい排水管が接続できないケースのほか、トラップに細い排水管を挿入する等の不適切な接続による漏水、排水不良、臭気漏れといった問題が発生する。

「BL-U工法」(特許6978132号)は、こうした問題を解決する排水管延長工法。排水口へ固定した塩ビ管よりトラップ本体、排水管までを高強度アラミド繊維補強FRPで一体成型することで、従来工法では対応が難しかった現場のユニットバスリフォームが可能となる。



工法イメージ



施工前

施工後

問い合わせ先

株式会社大勝テック Tel.03-3856-2870 <https://www.daisho-tec.com/>